熊本県立 装飾古墳館

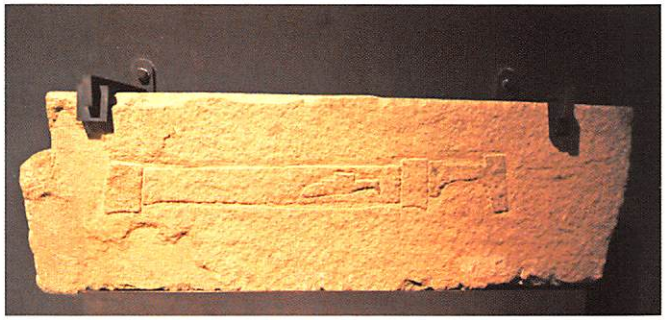
平成26年度春の企画展

「鹿角製品が語る装飾古墳展」

～国越古墳出土遺物から見た東アジアの地域間交流～

会期　平成27年1月20日(火)～5月10日(日)

装飾古墳にみられる刀(剣)の装飾表現



上天草市広浦古墳の石材
(県立美術館所蔵)

鹿角製刀装具をつけた刀と考えられる。

古代、文字のない時代、人びとは土器の表面などに記号や絵画を描きました。熊本県は、全国で最も数の多い１９５基の装飾古墳を保有しますが、装飾が描かれた古墳の石材は、キャンバスの一種ともいえます。熊本市千金甲古墳（乙号）、玉名市ナギノ横穴群・８号横穴墓などにみられる線刻による装飾は、鹿角製刀装具をつけた刀(剣)とも考えられます。

国越古墳出土遺物

宇城市不知火町長崎所在、国越古墳は、６世紀前半頃に造られたと考えられる全長６２mの前方後円墳であり、横穴式石室内部に亡くなった人を埋葬した石屋形があります。石屋形の屋根を方形に彫り、赤・青・白・緑の４色でぬり、線刻と彩色を併用した装飾古墳と考えられます。

古墳館所蔵出土遺物には、画文帯神獣鏡、半肉彫獣帯鏡の同型鏡群、四獣鏡など特筆すべき副葬品があり、注目される所です。

国越古墳石屋形実測図

熊本県教育委員会編　1984『熊本県装飾古墳総合調査報告書』引用

半肉彫獣帯鏡

＊平成27年1月20日～3月31日は九州国立博物館へ貸出中

画文帯神獣鏡

四獣鏡

鉄　鉾

鹿角製装具

捩り環頭金具

装身具及び銅鋺

＊銅鋺は平成27年1月20日～3月31日は九州国立博物館へ貸出中

円筒埴輪（旧宇土高校社会部所蔵）

円筒埴輪（旧宇土高校社会部所蔵）

須恵器長頸壺

謝 辞

本展開催にあたりまして下記の機関ならび個人にご協力いただきました。
お名前を記し感謝申し上げます。

杉井健、髙木恭二、藤本貴仁、宮代栄一、
宇土市教育委員会、熊本大学文学部考古学研究室、
一般財団法人奈良の鹿愛護会
（敬称略、五十音順）

現在の宇城市不知火町国越古墳

関連行事

定期体験教室

装飾古墳館では、月２回の体験教室を実施していますが、本企画展の関連行事として、下記を開催します。

鹿角のアクセサリーつくり

【日　　時】 平成 27 年 2 月 28 日(土)
午前 10 時～午後 12 時 30 分

【会　　場】 装飾古墳館集団学習室

【定　　員】 30 人

【材 料 費】 300 円

【申 込 先】 TEL ０９６８－３６－２１５１

【募集開始】 1 月 6 日～ 31 日

昨年度の参加者の作品

熊本県立 装飾古墳館

〒８６１－０５６１
熊本県山鹿市鹿央町岩原３０８５番地

ＴＥＬ　０９６８－３６－２１５１

ＦＡＸ　０９６８－３６－２１２０

ホームページ　http://www.kofunkan.pref.kumamoto.jp/

facebook　https://ja-jp.facebook.com/kofunkan

【開　　館】 午前９時30分～午後５時15分
（入館は午後４時45分まで）

【休　　館】 月曜日（祝日の場合はその翌日）

【入 館 料】 一　般　420円（団体20人以上　290円）
大学生　260円（団体20人以上　180円）
高校生以下　無料
＊障がい者手帳をご提示いただいた方は無料です。

平成２６年度 春の企画展

【会　　場】 装飾古墳館第２常設展示室

【担　　当】 福田匡朗

この電子書籍は、熊本県立装飾古墳館 企画展図録 第22集を底本として作成しました。閲覧を目的としていますので、精確な図版などが必要な場合には底本から引用してください。

底本は、熊本県内の市町村教育委員会と図書館、全国の歴史博物館、考古学を教える大学、国立国会図書館などにあります。所蔵状況や利用方法は、直接、各施設にお問い合わせください。

書名：鹿角製品が語る装飾古墳展
発行：熊本県立装飾古墳館
〒861-0561　熊本県山鹿市鹿央町岩原3085番地
電話：0968-36-2151
URL：http://kofunkan.pref.kumamoto.jp/
電子書籍制作日：西暦2018年6月1日